

## 政治を正さなければ、日本は良くなるならない。



ねじれ国会の中で、予算編成作業が進んでいます。予算は、政策を実現するための大きな手段です。しかし、日本が直面する課題を乗り越える予算になっているようには思えません。急速な少子高齢化の進行と巨額な財政赤字を抱える中で、経済はデフレから脱却できないでいます。この日本の現状をどのように立て直し、持続可能な社会を築こうとしているのでしょうか。「強い経済、強い財政、強い社会保障」を目指すことに異論がある人はいないでしょう。問題は、それをどのように実現しよ

うとしているのか。その道筋が、予算編成の過程を見ている、皆目わからないところに、民主党政権の問題があると思います。日本の抱える課題を直視し、それを解決する具体的な処方箋を描く。政治に求められているのは、問題解決能力です。

衆参がねじれた状況では、数合わせに陥りがちです。だからこそ、政党や政治家の明確な目標やそれを実現していくためのビジョンがとても重要になります。

政治を正さなければ、日本は良くなるならない。25年前、政治を志したと

きの私の原点です。今、在野にあって、ますますこの思いを強くしています。参院選直前に書き下ろした『総理官邸の真実』では、日本の抱える政策課題を整理し、その解決のための私なりの処方箋を提示しました。そして、改革を進めていくための政治主導、官邸主導のあり方を論じています。

政治の閉塞感を打破し、停滞した改革を前に進めていくために、決意を新たに活動を進めてまいります。今後とも、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

## たちまち重版！ 二宮清純氏も書評で★★★★（4つ星）。

『総理官邸の真実』がおかげさまで重版となりました。

お近くの書店でお求めください。伊藤達也事務所にも若干、在庫がございます。

「目利きが選ぶ今週の3冊」  
（日経新聞・7/28）

二宮清純さん（スポーツジャーナリスト）は「『小泉構造改革』と聞いただけで嫌悪感を示すものがあるが、その内実について、ど

れだけの冷静な議論が行われたのか。改革の中核にいた政治家の奮闘の記録と提言」とコメント。

★★★★（読みごたえたっぷり。お薦め）の評価をいただきました。



## 活動報告



気温30℃を超える日が続く今年の夏。今年も調布、三鷹、狛江、稲城の各市の小学校や自治会で夏祭りが開催されました。太鼓に合わせて涼しげな浴衣姿で踊る皆様とお会いしました。

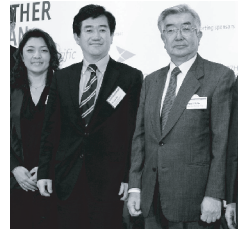
会話の中心は、やはり政治と経済。一層気を引き締める思いを感じた、今年の夏でした。



## 講演活動

勝間和代さんがコーディネーターをつとめたエコノミスト・フォーラムでは、東京証券取引所の斉藤惇社長とともに、アジア太平洋における金融の未来像について論じました。

そのほかにも、大学生の集まりから企業研修会、私的な勉強会など各種会合にて講演活動を行っています。政治、経済、社会保障などご希望にあわせてお話しします。講師としてお考えくださる方、事務所までご連絡ください。



## 伊藤達也を支えてくださる皆様へ 6つのお願い

- その1：調布市・三鷹市・狛江市・稲城市にお住まいのお知り合いをご紹介ください
- その2：ミニ集会を開いてください
- その3：未使用の切手、コピー用紙やテレホンカード、文房具類をご寄付ください
- その4：ボランティア・スタッフをお待ちしています
- その5：ポスターを掲示させてください
- その6：フォーラム・フロンティアにご入会ください

協力会員 年／1口 2,000円  
 正会員 年／1口 12,000円  
 振込先 「フォーラムフロンティア」  
 銀行口座 みずほ銀行 調布支店 普通 1816980

「フォーラムフロンティア」は、伊藤達也の政治資金を取り扱う1団体に限られた「資金管理団体」です。



達也の

## 直球勝負



達也の直球勝負 検索

www.tatsuyaito.com

全文は伊藤達也事務所にもご用意しております。

### ブレる首相と、改革なき増税がもたらす将来

2010.7.12 公開

消費税増税と財政再建が、参議院選挙の大きな争点となった。しかし、議論は深まらない。なぜか。数字ありきで中身については口を閉ざすやり方や、菅政権の経済財政運営に深刻な問題があるからだ。 >>続きはサイトで

### エーゲ海の教訓と菅政権の行方

2010.6.5 公開

日本の政治は、サミット直前に首相が交替し、内向きな政争に明け暮れている。一方で、ギリシャ発のソブリンリスクの台頭を契機に、世界の金融市場は大きく揺れた。 >>続きはサイトで

### 役人天国実現に走る民主党

2010.5.6 公開

「トコロテン人事を改革したい」。昨年、TBSで放映された官僚たちの夏で、主人公の風越が、省庁の年功序列人事を大問題と捉え、言った台詞である。官僚が最も活躍した時代である高度経済成長期にも、現在に続く年功序列の問題があった。むしろ花盛りの時期だったのかもしれない。この問題は30年以上が経った現在でも、殆ど解決されていない。 >>続きはサイトで

プロフィール 1961年生まれ(49歳)／調布一小、調布中を経て慶大法卒 松下政経塾入塾(5期生)／1987年 米国カリフォルニア州立大学院客員研究員 1993年 衆議院議員初当選(以来、5期当選)／2000年 通商産業政務次官／2002年 金融担当副大臣／2003年 金融・経済財政政策担当副大臣／2004年 金融担当大臣／2005年 自民党政調会長補佐／2006年 自民党幹事長補佐／2008年 内閣総理大臣補佐官(社会保障担当)  
 現在 関西学院大学院 教授／千葉商科大学院 客員教授／PHP総合研究所 特別研究員／(財)松下政経塾 評議員／自民党22選挙区支部長

## 伊藤達也事務所

〒182・0024 調布市布田1・3・1ダイヤビル2F TEL 042・499・0501 FAX 042・481・5992 メール tatsuya@tatsuyaito.com